

月刊

# さわやか

第25号  
平成21年5月15日

《発行》  
(社)日野市シルバー  
人材センター  
日野市日野本町2-4-7  
0421581-8171

## 215人分の就業創出

### 日野市長選・市議補選で 選挙事務の委託受ける

### 29投票所の受付作業と 南平体育館での開票作業

当センターはさる4月12日実施の日野市長選挙、市議会議員補欠選挙にあたり、市選挙管理委員会から「選挙事務」の委託を受けました。業務は市内計29カ所の投票所での投票用紙交付作業および南平体育館での開票作業。これには、投票所で175名、開票所で27名、さらに万一に備えての自宅待機者13名の計215名の会員が従事。作業は全員が滞りなく終了し、キャンセルはあ

りませんでした。この結果、1日だけの臨時就業とはいえ、新たに215人分の就業創出をもたらしました。

当センターが選挙事務を引き受けるのは初めてのこと。「一般の作業とは違う。選挙にかかわることでは又は許されないと、池田事務局長(常務理事)を先頭に事務局は入念なりハールサルを実施しました。そのかいあってか、会員の作業に対するクレームは1件もなく、市関係者の受けとめも好評のようでした。

## 第1回地域班長会議

### 9班長が新旧交代

今年度の第1回地域班長会議が4月15日、生活保健センターで開催されました。当シルバー人材センター新体制発足に伴い、北村会長、安藤副会長、池田常務理事の新しい役、および菅原総務部会長、伊藤事業部会長、田中

会員数  
平成21年3月31日  
1,593名  
男性 1,224名  
女性 369名  
入会者数  
3月 14名  
(男6名、女8名)  
但し、退会者 50名

広報部会長、橋本安全管理委員長の紹介と挨拶がありました。

次いで、各班長の自己紹介が順次おこなわれました。今年度は班長の新旧交代が多く、計33班長のうち9班長が新任(5面に新班長一覧表)。討議では、班長手当改善等の事務局提案に関連し、地域班会議でのお茶代が焦点になりました。

(関連記事5面)



第1回地域班長会議

地域班会議、職場会議でのお茶代支給は廃止します。

4月30日の理事会で地域班会議実施要領および仕事別(職場)グループ設置要領の一部が改正されました。これに伴い、地域班会議や職場会議でこれまで支給されていた1人あたり500円のお茶代は廃止となります。

お詫びと訂正 前号(第24号)1面当センター新体制が発足の記事で、「安藤義雄副会長」とあるのは「安藤義男副会長」の誤りでした。お詫びし訂正します。

## 第58回定期総会

日時：平成21年5月28日(木) 午前10時～

場所：七生公会堂

- 議題：(1)公益法人制度改革への決議文(案)  
(2)平成20年度事業報告  
(3)平成20年度一般会計決算報告  
(4)平成21年度一般会計補正予算(案)  
(5)役員補充(案)

## 多摩川・浅川クリーン作戦

過去2位 当センターから448名参加

恒例の多摩川 浅川クリーン作戦が4月19日(日)におこなわれ、当センターから448名の会員が参加しました。これは、史上最高だった平成18年の463名に次ぐ過去2位の記録。ちなみに前年は393名でした。

### 20地域班で前年を上回る

地域班別の参加実績を見ると、計33班中20班で前年を上回りました。とくに増加が多かったところは、8名増が3班(豊田、鹿島・

南平、落川・百草)、次いで6名増が3班(白野本町、平山1、新井・高幡)、5名増が2班(旭が丘1、程久保)。また、前年2〜4名だった3班で7名に増えました。

### 年間ボランティア活動実施状況

平成20年度(前年)	回数	のべ人数
一般ボランティア	47 (74)	719 (1031)
33班一斉清掃	2 (0)	623 (0)
小学校防犯パトロール(新町/栄町班)	251 (275)	2631 (2502)



昨年フェアのパターゴルフ

## リサイクル・フェア

5月24日(日)に開催!!  
会場 = リサイクル事務所  
(ふれあい橋北側)

再生家具、再生自転車(30台限定)を廉価販売。地場野菜、模擬店も取り揃えています。

お子様向けパターゴルフもあります。  
日野市リサイクル事務所  
(042-581-5960)

## 職場への交通費について

「このほど匿名で、就業会員の職場までの交通費の扱いについて問い合わせがありました。次のように回答いたします。」

「交通費は、本来、配分金の積算上に見込まれるべきもので、交通費も含めて 円で仕事を請け負うという考え方です。また、交通費は所得税上、給与所得であれば通勤手当として非課税枠が別に定められています。配分金は『雑所得』であるため、この適用は受けません」

全国シルバー人材センター事業協会「事業運営の手引き」から抜粋。(傍線は引用者。)

すなわち、シルバー人材センターの会員はセンターから交通費を含めて仕事を引き受けていることとなります。不明な方は、事務局までお問い合わせください。

(事務局)

## 人事往来

事務局の嘱託職員であった山口奏恵さんが3月31日付で退職、沼田晃子さんが臨時職員として4月15日付で採用されました。

## 理事会二ニュース

平成21年度第1回理事会 4月1日(前号で報道済み)  
第2回理事会 4月30日

審議事項 正会員の入会、地域班会議実施要領、仕事別(職場)グループ設置要領の一部改正、公益法人制度改革に対する当センターの決議文、その他

## 「センター」行事日程

5月14日(木) 第2回地域班長会議 〓 センター会議室  
5月24日(日) リサイクルフェア 〓 リサイクル事務所  
5月28日(木) 第58回定期総会 〓 七生公会堂  
6月7日(日) 福祉まつり 〓 日野中央公園・市民プラザ  
6月11日(木) 春の会員研修旅行 〓 大宮鉄道博物館等

## 配分金の支払日

5月20日(水)  
6月19日(金)  
7月17日(金)  
8月20日(木)  
9月18日(金)  
10月20日(火)  
11月20日(金)

# 事務局職員紹介

平成21年  
5月1日現在



**生田宏造**  
次長  
公共事業  
企業公社・草取班  
総務部会



**半田 隆**  
事務局長代理  
業務の調整  
理事会



**池田和宣**  
事務局長  
事務局統括

## 就業 コーディネーター



**系井 運平**



**及川文子**  
就業報告書計算  
(民間事業)



**鵜川正直**  
経理・補助金  
広報部会



**沼田晃子**  
就業報告書計算  
(民間事業)



**高良 学**



**平野 恒**  
公園・自転車  
植木班・草刈班  
安全管理委員会



**岩下美知子**  
就業報告書計算  
(公共事業)



**川口麻里恵**  
筆耕・配布  
会員管理



**高橋美江**  
公共事業(学校)  
絵画教室



**岡 信行**  
民間事業  
事業部会

カウンター

入り口



**会報誌『シルバーひの』  
今年度の発行について**  
年2回(7月、1月)刊  
「会員交流誌」をめざす

当センターの会報誌『シルバーひの』は、平成17年度以来、季刊(年4回)として発行されてきました(但し昨年度は特例で年3回)。これを今年度から年2回刊(半年ごと)に改め、7月号と1月号を発行します。

変更の理由は『月刊さわやか』との競合・重複を避けるため。もともと『シルバーひの』はセンターの方針・情報伝達誌として出発、発展してきましたが、その基本的役割は『月刊さわやか』が担う形となり、『シルバーひの』のあり方が問われてきました。

今後、『シルバーひの』は、会員の生活・意見や趣味・余暇活動の紹介などを中心とする。『会員交流誌』への転換をめざし、新企画や写真多用で斬新な誌面づくりに努めます。  
(広報部会)

会員の「声」を募集します  
会員の皆様の生活、活動、就業を通してのご意見・感想を募集し

ます。内容・形式自由、600字まで。常時受け付け、事務局あて(担当 鶏川)。

**包丁研ぎの営業開始  
団地で7名が無料サービス**

春暖の候よろしく晴れ渡った4月26日(日)の午後、新町3丁目の新坂下団地(250戸)の集会場前で当センターの包丁研ぎグループによるデモストレーション(無料)研ぎサービスがおこなわれました。同グループの営業開始ののろしです。

これには同グループの5名、および事務局から池田局長(常務



新坂下団地での包丁研ぎデモ

理事)と半田局長代理の計7名が参加。さらに、激励に駆けつけた北村会長と団地居住の田村理事が見学しました。

団地の計7棟の各入口には「シルバー人材センターの会員が無料で包丁研ぎを行います」の張り紙。宣伝が行き届いたせいか、次つぎとお客様が訪れます。この張り紙と場所の提供は、新坂下住宅管理組合と同自治会のご好意によるもの。「これを手始めに営業を軌道に乗せたい」と池田局長は抱負を語っていました。

**刈払機講習会**

**申込みのお知らせ**

安全管理委員会では、安全就業のため、刈払機(第2種技能)の講習を企画しています。

刈払機作業には、安全衛生教育を受講することが義務付けられています。受講を希望される方、および植木・公園管理等で当該機器を使用される方は、5月26日(火)までに事務局(担当:平野)あて、氏名・会員番号を記入の上、八ガキにてお申込みください。募集人員は20名です。(実施時期:6月)

なお、受講料8000円のうち4000円は個人負担です。

申込み数が15名未満の場合は、あきるの市の都農林総合研究センターで実施します。(交通費は自己負担)

引き続き9月にチェンソーの講習会を企画しております。7月ごろ募集のご案内をします。

「生き生きカルチャー教室」講師募集(10月開講分) 申込(詳細)は5月29日(金)までに担当・岡へお電話ください。

例 「講座」

- 1 文学・歴史・教養講座  
古典・漢詩 小説・短歌、俳句、川柳 歴史など
- 2 アート講座  
水墨画、絵手紙、木版絵、ちぎり絵、写真、生け花、茶道、書道、ペン字、手芸、パッチワーク、工芸など
- 3 外国語講座  
韓国語、中国語、英語、フランス語、スペイン語など

# 今年も会員作品発表会(第13回)

## を開催します《作品集》

開催場所 8月27日(木)～30日(日)

場所 日野市民会館2・3階展示室

当センター恒例の会員作品発表会(旧称「会員作品展」)を今年も開催します。通算第13回になります。参加形式は前回同様、会員の皆様の「自由な個人参加」です。次の要領で出展作品を募集します。

委員(第13回会員作品発表会実行委員会)

募集品目 絵画、水墨画、写真、書、切り絵、手工芸品、盆栽、水石、生け花、陶芸、カッパクラフト、紙漉き、飾り炭、その他(ただし、おおきなオブジェ等はご遠慮ください)  
作品サイズ 絵画 15号以内、書 連落ち以内、写真 六つ切り以上  
申込期限 7月31日まで  
申込み方法等については、『月刊さわやか』6月号で詳しくお

### 班長交代がおこなわれた9地域班

地域班	新任の班長	退任された班長
日野2	池内 直彦	柳田 京次
万願寺1	畠山 勝利	飯森 佳明
栄町	大間知 紀彦	繁山 浩三
日野台1	廣澤 征一	宮澤 冽
日野台2	栗山 進	佐伯 高明
南が丘・南平台	武手木 明	長尾 一郎
南平2	伊藤 倭夫	平田 勉
南平3	田邊 正臣	江見 陽二郎
三沢	大塚 四郎	渡邊 敬明

《1面関連》

知らせします。

問合せ先 事務局 鷗川

(581-8171)

## 助っ人就業制度 を検討中です

草取りの人が、植木の人が、草刈りの人が、公園管理の人が余暇を利用して、他の職場で「助っ人」をしてみる。交流作業をすることで、「コミュニケーション」の輪を広げたいものです。名づけて「助っ人就業制度」(仮称)。「体験就業制度」とも言えます。

就業対象は当面、草取作業、草刈作業、刈草処理作業、植木補助作業などです。

共働 共助の理念を理解し、お互いに協力しながら、力を合わせ、助け合い、仕事の場を広げてゆきたいと考えています。週に1度、あるいは月に1度でも参加してみませんか。  
1日の作業時間(拘束時間)は午前8時～12時の4時間の予定です。午後はゆつくり休養しましょう。  
具体的な作業内容や条件、応募要領等については、追ってお知らせします。

伊藤幸平事業部長

会議費用(お茶代)の廃止についての考え方 事務局

現在の社会性を顧慮した場合、地域班会議にお茶が必要とは考えにくいと思います。

職場会議の場合、自分たちの就業の打合せを行う会議であり、それへのお茶代支給は理解を得にくいものと考えます。

従来、お茶代が会議終了後の懇親会経費に割り振られる傾向もありました。会議費用と懇親会費用は別なものと考えます。

### 地域班長問題

地域班長の後任選定の難航などを中心とする積年の問題。今年2月に総務部会と地域班長有志との合同会議が開かれ、解決案として次の5点が提起されました。班長任務の再確認、副班長の設置、班長手当の改善、班長任期の設定(希望者は別)、班長恩典の検討、後任選定の援助。第1回地域班長会議で提起された班長手当改善案は、従来の手当(一律月2500円)に替えて、班員数に応じた手当に改定するもの。

# 今年の安全標語 を募集します

今年も、事故ゼロを目指し明るい環境作りを目標にした安全標語を募集します。

今年のテーマは

- ・危険予知(就業先現場、就業先への行き帰り、運転)
  - ・安全就業(転倒、墜落、健康)
- としました。

応募点数  
1人何点でも結構です。

応募方法  
官製ハガキに地域班名と氏名を記入し、日野市シルバー人材センター安全管理委員会あて、または直接事務局へご持参ください。

締切日 6月15日

皆様、奮ってご応募願います。応募締切り後、標語選定委員会にて審査し、最優秀作品1点、佳作5点に粗品を贈呈します。

(安全管理委員会)

# 自動車運転ライセンス 入講習会実施 第7回

第7回自動車運転ライセンス講習会が4月21日、多摩コースでおこなわれました。当センターの安全管理委員会と自動車運転ライセンス委員会の主催によるもの。開始に当たって安全管理委員会の橋本新委員長が挨拶し、就業で車を運転する会員は必ず、またくり返し講習会を受ける必要があると強調しました。

今回の受講者は22名で、前回(2月19日実施)より6名増えました。内訳は新規6名、2回目受講7名、前回の未受講者9名。未



佐野講師による「死角」確認の講習

受講者をなくすことも大きな狙いの一つです。

講習では、まず外周走行、幅寄せ、縦列駐車、車庫入れの実技と安全運転安全介護の話、続いておなじみ佐野講師による「死角」についての講習、交通安全に関する講話がありました。

## 安全管理委員会の 新メンバー決まる

当センター安全管理委員会の新メンバーは左表のとおり。任期は平成21年4月1日から23年3月31日まで。

平成21～22年度安全管理委員

委員長	橋本幸久
副委員長	飯森佳明
委員	井上公也
委員	大倉昭次
委員	金田春雄
委員	田中政寿
委員	山中康臣
委員	吉澤千尋
委員	渡辺由紀子

## 健診のお勧め

国保加入の40～74歳の方は特定健診を、75歳以上の方はいきいき検診を必ず受診しましょう。

## さくら

一ノ瀬 宏子

四月は進学、転勤などで人の移動の季節。我が家も娘夫婦が転勤となり、お別れパーティーだ、荷物の整理だと騒いで慌ただしく引越していった。

娘達夫婦はよく我が家を訪ねてくれていたので、二人が出発してしまつと何やら物哀しくて落ち着かない。

このところ毎年、桜前線は日本列島を早く北上して行く。チラホラ咲き始めた桜を眺めて「今年はゆっくりお花見はできないな。」と思ったのに、三月の寒さで満開が引越しの後になった。おかげで満開の桜並木をブラブラと巡って楽しむことができた。しっかりと咲いて美しく、凛としてすがすがしい桜だった。子育てのころは、桜は入学や進学を祝ってくれる花だったが、今年の桜は身近な人を送り出した私のさびしさを受け止めて優しく慰めてくれた。

(当センター主催「エッセイ教室」の受講生の方の作品です。既掲載の作品とも関根先生の監修。)